

# 衛生陶器の焼成工程における水素活用 – 水素混焼 –

## カーボンニュートラルの推進 – グリーン水素による焼成技術の確立 –

### 水素発生装置

水素発生装置用  
新棟建設

2025年4月  
稼働開始



グリーン  
水素

方式	固体高分子 (PEM) 型
水素発生量	100Nm <sup>3</sup> /h
水素純度	99.999%
使用電力	再生可能エネルギー由来電力
CO <sub>2</sub> 発生量	ゼロ
水素利用先	試験窯、生産用窯燃料

### 水素試験窯での品質確認

水素と都市ガスの  
混合ガスで焼成可能

水素混焼率  
0~100%で試験



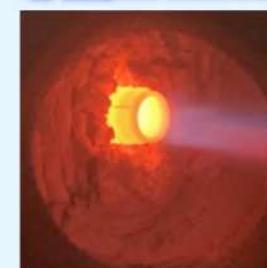
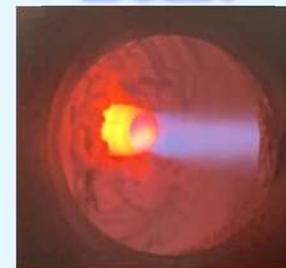
2024年2月導入



バーナー火炎の様子

都市ガス

水素15cal%



水素焼成品はこれまでの  
都市ガス焼成品と同品質

精製時にCO<sub>2</sub>を発生させないグリーン水素による焼成技術確立に成功